社会人特別選考 第2 次選考プレゼンテーションについて

社会人特別選考第1次選考通過者は、第2次選考において、本年度から模擬授業の代替としてプレゼンテーションを実施します。選考に向けて各自、準備をお願いします。

1 選考日 ※日時、会場は各自別添を参照してください。

令和6年8月17日(土曜日)~19日(月曜日) 【小学校以外の受験者】 令和6年8月24日(土曜日) 【小学校受験者】

2 課題

現在の千葉県・千葉市の教育課題を踏まえ、社会人経験や知見を学校現場でどのように生かしていくか。6分以内で発表してください。

※志望校種に沿った内容であること。

3 実施方法

(1)時間

- ・準備は、6分以内で行うこと(機材の電源を入れることを含む)。
- ・発表時間は、6分以内とする。

(2)使用機材

- ・発表で使用する端末は各自が持参すること。パソコン、タブレットを問わない。 スマートフォンは不可。※ただし、HDMIケーブル(タイプA)に対応するもの。
- ・大型モニタ又はプロジェクタとスクリーン(以下、「提示装置」という)は、会場に 設置してあるものを使用する。提示装置への接続は、付属のHDMIケーブル(タイ プA)を用いた有線接続のみとする。
- ・提示装置の設定を変えることはできない。
- ・HDMIケーブルを接続するための変換アダプタが必要な場合は、各自で用意すること。なお、変換ケーブルの使用は認めない。
- ・紙媒体を使用した発表や口頭のみの発表も可とする。

(3)要件

- ・端末を使用する場合は、電源は試験室に入室してからオンにすること。試験室以外の 場所(控室含む)では、端末の電源はオフにしておくこと。
- ・試験室内で端末の電源をオンにした際も、インターネット等のネットワークへの接続 は認めない。プレゼンテーションに必要なファイルは、端末内に保存しておくこと。
- ・プレゼンテーションに使用するソフトは自由とする。
- ・内容は、全てオリジナルであること(引用は不可)。 ※ただし、データ及び数値等の引用は可。
- ・動画や音声は、使用しないこと(アニメーションは可)。
- パソコン、タブレット等で使用する文字の大きさは、18pt以上とすること。
- ・読み原稿や手持ち資料の使用は可能だが、面接委員への配付物は認めない。

4 評価観点

評価項目	観点
人間性	社会人としての視点と誠実さを持ち、学校に新たな活力を創出しようとしているか。
資質	表情や動きに明るさや温かさがあるか。
情熱	興味関心や発言を引き出すための工夫をしているか。
構成力	課題の意図を把握し、題意に即した分析をしているか。
表現力	具体的なわかりやすい内容で、表現できているか。
	語句の用い方、表現は適切か。
創造力	社会人としての経験や知見を活かし、新たな視点で提案しているか。
	独断的でなく、社会への適応性を持っているか。